

ものづくり・匠の技の祭典 2016 実施計画書作成における留意事項

1 実施要旨

別紙1 事業計画内の開催主旨にありますとおり、本イベントは、東京のみならず日本各地と連携し全国から優れた技能を一堂に集め、ものづくりと匠の技の魅力を、外国人・若者をはじめとした多くの人々に広く発信する・体験できる機会を提供するもの、となっております。

つきましては、ご推薦いただく際には、各道府県が全国に誇る一流の「モノ（物・技能）」に集約していただければ幸いです（具体例については、別紙1の事業計画をご参照ください）。

2 企画内容

各道府県において、実演等が可能なものをご記載ください。

① 実施区分

実演・体験・展示・販売から該当するものを「○」で囲んでください。複数選択不可。

② 実施日

実施する日を「○」で囲んでください。複数選択可。

③ 実施内容

実施内容について、枠内に収まる程度でお書きください。

④ 実施団体

ご提案いただいた企画を実施する、団体・組合等がございましたらお書きください。

⑤ 定員／1日あたり

上記区分にて、「体験」を選択された場合のみ、1日当たりの定員をお書きください。

⑥ 必要スペース

実施内容を行うために必要なスペースを（㎡）単位でお書きください。

スペースの上限は、1区画30㎡までといたします。

スペースが一定の比率でないと難しい場合には、別添レイアウト資料（自由様式）をお付け下さい。また、「光・水・熱」が必要な場合は、「水道必要」等、必ずこちらにお書きください。

3 必要経費

細かい計算方法等は記載せず、各項目（人件費・旅費・材料費・運搬費）の総額をそれぞれ計上し、経費としてご記入ください。実施規模等にも左右されるかと思いますので、わからない部分については、「未定」としていただいて構いません。

なお、各項目の考え方は裏面のとおりですが、最終的な補助額については今回の調査を基に、4月に実施予定の出展者説明会などにおいて、改めて事務局より周知いたします。

1. 人件費（当日分） 単価は以下のとおり

①実演

ステージ実演者：50,000円（日当）

ブース実演者：4,000円／時間 × 活動時間

補助者：2,200円／時間 × 活動時間

②体験

体験協力者：2,200円／時間 × 活動時間

③展示・販売

展示・販売者：1,000円／時間 × 活動時間

2. 旅費

交通費及び宿泊費

※実費分負担いたします。

3. 材料費

実演材料費・製作費・体験実演費

※実費負担いたします（要事前協議）。

※販売の場合のみ、販売者負担となります。

加えて、売上額の10%分、販売マージンをいただきます。

4. 運搬費

運送梱包費を含む。

4 留意事項

1. 企画内容の選定について

この出展依頼に関しましては、全道府県にお送りさせていただいております。出展スペースの都合上、多数のご推薦をいただいた場合には当事務局にて事業計画のテーマに合わせて選定を行うことがございます。

ただし、いただいた企画内容すべてについて、次回大会以降の参考とさせていただきたいと考えておりますので、ご理解のほどよろしく願いいたします。

2. 企画内容の取りまとめについて

別紙提出様式における担当者については、今後企画内容についてのやりとりをさせていただくご方をお書きいただきますようお願いいたします。